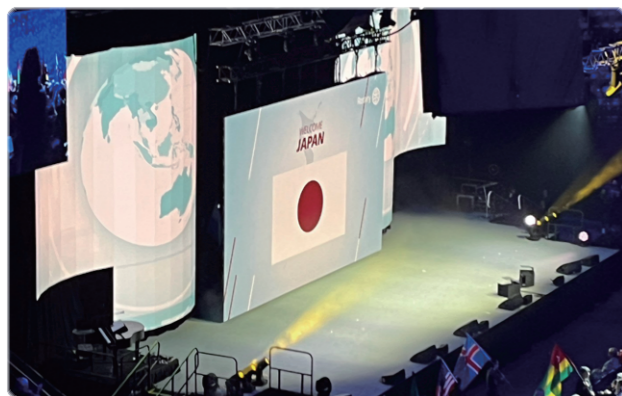


メルボルン国際大会 報告



メルボルン国際大会に参加しました。

5月27日(土)に、2660地区大阪ナイトが開催されました。およそ180人のロータリアンが参加し、盛大に行われました。

メルボルンロータリーの会長などの海外のロータリアン、またメルボルン市長にもご来場いただきました。バンドによる生演奏や宮里ガバナーのダンスなどの出し物もあり、最後に延原ガバナーエレクトによる弊会の弊会挨拶で終わりました。

5月28日には、本会議に参加しました。

開会には、参加国の国旗が順番に出てきて、ウクライナの国旗が出てきた時には、大きな拍手が沸き起こりました。

ジェニファー・ジョーンズRI会長からは、この1年のロータリーの貢献と社会課題について語られ、本年度のテーマである「イマジン」、想像することから、あらゆることが実現できると語られました。

会長のお話の後には、「ザ・テノール」の演奏で終わりました。

報告記事 子安丈士



出席報告

例会日	2023年5月29日
例会回数	1652回
A 会員数	31名
B 出席免除者	5名
C 出席義務者数 A-B	26名
D 出席義務者 欠席数	3名
E 出席義務者出席数 C-D	23名
F 出席免除者出席数	2名
出席率	89.28%

5月29日のニコニコ報告

- 加藤 光祥 会長…台湾へ台風さけつつ いざゆかん
- 國司 真相 幹事…台北では3つのRCと合同例会となりました。行ってきます。
- 青井 秀浩 会員…息子の最後の運動会を見に行きました。天王寺高校名物「陸上ポート」という出し物に感動しました。
- 小森 正 会員…ノーネクタイで来てしまいました。申し訳ございません。
- 坂田 妙子 会員…本日船場RCの卓話に行ってきました。1時間はとても勉強になりました。今からはサイちゃんの卓話楽しみです。
- 吉井 順子 会員…京都にはじめて泊まりがけで行きました。小学校からの友人女子旅でした!!
- 奥村 雅一 会員…おつかれさまです!!
- 乾 禎則 会員…国際大会(メルボルン)へ庄田・乾・沢田・子安の4名で参加してまいりました。
- 沢田 武司 会員…メルボルン国際大会に行ってきました。

本日の合計 11,000円 累計 1,002,110円

メルボルン国際大会の様子は、国際ロータリー第2660地区のFacebookページに掲載されています。大阪ナイトの様子などが写っています。ぜひご覧ください。
<https://www.facebook.com/RI2660>



会長 クラブ運営方針
 《IMAGINE》未来を

四つのテスト
 言行はこれに照らしてから
 ① 真実かどうか
 ② みんなに公平か
 ③ 好意と友情を深めるか
 ④ みんなのためになるかどうか



2022~2023年度
 RID-2660 創立/1984年(昭和59年)4月16日
池田くれはロータリークラブ
 会長/加藤光祥 副会長/奥山裕治 幹事/國司真相
<http://www.ikedakureha.jp/> E-mail:ikedakureha@gamma.ocn.ne.jp
 例会日/毎週月曜日・18時30分 例会場:池田市民文化会館

事務局/大阪府池田市城南1丁目1番1号 池田商工会議所内 TEL:072-753-5353 FAX:072-751-9080

本日の卓話	6月5日(月) 「自己紹介」 卓話者: 垣屋 秀幸 会員	次週	6月12日(月) 例会休会	次々週	6月19日(月) 「クラブフォーラム④」 担当: 40周年・ロータリーデー実行委員会

会長の時間 会長 加藤光祥

会長の時間 続き



6月1日から2日の一泊二日の日程で、今年度の最後の奉仕事業リユースランドセルの寄贈先である学校と、台湾の3つのロータリークラブ、老松ロータリークラブ、光輝ロータリークラブ、金華ロータリークラブとの連合例会に池田くれはロータリークラブ7名で訪問してまいりました。子供たちの明るい笑顔と連合例会の大人数の皆さんからも、飲めや歌への大歓迎を受け、日台友好の絆を充分築くことが出来ました。その上、来年度の当クラブ40周年事業時にも来日の予定と聞いております。当クラブ挙げて大歓迎したいと思います。この寄贈事業が継続事業としてこれからも広く世界との関わりを繋ぐ事業として永く引き継がれる事を希望します。

(注: この週報原稿は31日午後の台湾訪問前に書いていますので事実と違う部分もあるかもしれない、控えめな表現になっています。)

この台湾訪問が本年度最後の事業となります。残るは次回19日の次年度の40周年記念事業のためのクラブフォーラムと26日最終例会のみとなりました。

6月はロータリー親睦活動月間です。今年度はコロナの影響も年度当初、例会の休会や特殊な週報例会などもありましたが、概ね順調に予定されていた事業をやり遂げる事が出来ました。今月は去年の6月からスタートした年度を振り返り、会員の皆様への感謝しか、書くことがありません。本当にありがとうございます。

5月29日の幹事報告

- ①本日17時30分より第6回被選理事会が開催されました。
- ②青少年交換プログラム派遣学生(2023-2024年度募集2024-2025年度派遣) 募集のご案内が届いております。(会長・幹事・青少年奉仕委員会委員長宛)
- ③2023-24年度米山奨学委員長・カウンセラー研修会のご案内が届いております。(米山奨学委員長・米山奨学生カウンセラー宛)

6月のお誕生日

- 山内 静枝 様 6月22日
- 中西 里子 様 6月24日
- 沢田 三喜子様 6月25日
- 石田 繁 様 6月30日



第6回被選理事会議事録

日時 2023年5月29日(月) 17:30~18:00

場所 レストランブリッジ

理事数 11名【出席11名・欠席0名】

高原 誠一郎 加藤 光祥 沢田 武司
今井 卓哉 乾 禎則 青井 秀浩
小森 正 庄田 佳保里 奥山 裕治
國司 真相 北川 智司

オブザーバー 2名【出席1名・欠席1名】

中村 武 中西 博之(欠席者)

審議事項

- 第1号議案 池田ロータリークラブ・池田ライオンズクラブとの共同事業について
- 池田ロータリークラブからの資料に基づいて詳細説明があった。
 - 前回、理事会からの変更点としては総予算が160万円になっていること。

内訳として

- | | |
|--------------------|----------|
| ①チラシ・ポスター看板等作成費 | 50,000円 |
| ②アゼリアホール関係一式 | 594,500円 |
| ③警備費 | 50,000円 |
| ④大阪桐蔭高校吹奏楽部に関わる諸費用 | 800,000円 |
| ⑤予備費 | 105,500円 |

承認

- 第2号議案 公共イメージ向上委員会 委員会編成について

- 沢田委員長より委員会メンバーの発表があった。

承認

- 第3号議案 ブリッジからの要望書について
- 食材や燃料代の高騰につき例会時の食事代を1,500円→2,000円にとの要望について量を減らしたりメニューを変更して1,800円に調整してもらうように依頼する。

承認

- 第4号議案 次年度予算案について 以後の補正予算を前提とした予算案である

承認

- 第5号議案 移動例会について
- 吉井親睦小委員長から趣旨説明があり劇団四季の「オペラ座の怪人」の鑑賞の提案があった。8月19日(土)13時~入手可能とのことで、急遽例会中に出欠を取ることになった。

承認

被選理事会議事録 続き

協議事項

- 第1号議案 アウトドア同好会 高野山一泊研修旅行の件
- 國司幹事から説明があり日程は2023年10月28日~29日を予定。
 - 詳細は後日発表予定

報告事項

- 庄田委員長より大阪大学GECSとの2回目の親睦会を行い「いながわ100人ゴミひろい」と「大阪大学ローターアクトクラブ設立」のお願いをしたとの報告があった。
- 本年度、中村国際奉仕委員長から台北老松ロータリークラブの訪問(6月1日~2日)まで日にちがないので被選理事会の時間を借りて最終の説明がなされた。

以上 (記録者 中村 武)

8月の家族移動例会について

次年度の8月に、親睦活動・出席・歌唱小委員会担当で家族移動例会として、劇団四季「オペラ座の怪人」の鑑賞会を開催させていただくことになりました。次年度ではございますが、チケット取得の都合上、すでに出欠をとらせていただきました。

詳細はまた後日お知らせいたしますが、上映日時等は下記の通りとなりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

記

日時: 2023年8月19日(土) 13:00より開演
場所: 大阪市北区梅田2-2-22 ハービスPLAZA ENT 7階

劇団四季HPより

はじめての観劇Q&A

- Q 何を着ていったらいいの?
- A 普段出かける格好でOKです。でも音が気になるウィンドブレーカーや光ったりするものはお避け下さい。強い香水もNGです。
- Q 持って行くと便利なものは?
- A 公演プログラムやオリジナルグッズを販売しておりますのでエコバックなどちょっとした荷物入れがあるとあと便利です。

<https://www.shiki.jp/firstguide/qa/>

5月29日の卓話



「ちょっと面白い言語現象の話」

卓話者: 米山奨学生 蔡 真彦様

今回の卓話では、自身の専攻の言語学について、ちょっと面白い言語現象を取り上げてお話をさせていただきました。

まず、言語は変化していることについて紹介しました。「山茶花」・「秋葉原」などの例で間違っただけで前後入れ替わった発音がいま正確なものになっている現象を説明し、また、日常によく耳に挟んだりする「ちがうくない」・「食べれる」、及び二重敬語の例を挙げ、日常会話では正確さより適切さが大事であることを説明しました。

次に、言語があいまいであることについて、特に修飾のあいまいさに着目して紹介しました。

「美しい日本の私」には、美しいのは「日本」でも「私」でも可能であることを説明し、「頭が赤い魚を食べる猫」の可能性についてみなさまと一緒に考えました。

最後に、言語と性別とジェンダーとの関連について紹介しました。話者のジェンダーと使用すべき人称代名詞の例について、そして、男性が女性文末形式を使用することと女性が男性文末形式を使用することへの人々のイメージについて述べました。

人間しか使わない言語を研究することは、言語自体だけではなく、人間の認知や社会を知る良いアプローチであり、自身を省みる良い方法でもあると思います。

5月29日のビジター

米山奨学生 蔡 真彦 様

大阪船場RC青少年フォーラム



5月29日(月)大阪船場RCより、青少年奉仕フォーラム(テーマ『青少年奉仕事業未来へと羽ばたく子供が、共に生きる社会を学ぶ』)の卓話依頼をいただき、池田くれはジュニアパラスポーツ祭事業をお話しさせていただきました。

池田くれはジュニアパラスポーツ祭は、スポーツの多様性や障がい者への理解を深めてもらう事、そして、障がい者と共に生きる社会を学び他人への思いやりを気づいてもらう事を目的として、開催した事をお伝えしました。

参加した子どもたちは、学校だけでは学べないリアルな共生社会の実情を体験できた素晴らしい機会だった事、そして学びというのは教科書から学ぶこともあります。今を生きる人から学ぶ=経験 これこそがこれからの生きる力の糧になる事を感じていただきました。

普段の生活の中では障がい者とコミュニケーションを取り、一緒に身体を動かして一喜一憂する機会がそう多くありません。今を生きる子供たちにとって共生社会というものが今後この社会の中で「当たり前」になり、皆等しく同じ環境で生きる世界の創造に繋がることが大切だと皆様にお伝え致しました。

その後、質疑応答ではたくさんの方より質問をいただきました。最後に大阪船場RCの中村会長からの質問は、継続事業とされた理由をお聞きされましたので、池田くれはRC加藤会長の共に生きる社会への強い想いが事業継続の理由だとお伝えしました。

クラブ一丸となりやり遂げた事業に対し、大阪船場RCの皆様から、素晴らしい事業だとお褒めのお言葉をいただきました。なお、当クラブからは奥村雅一IAC小委員会委員長も一緒に出席いたしました。

報告記事 青少年奉仕委員会委員長 坂田妙子